

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 7 月 4 日(2022.7.4)

【公開番号】特開 2021-9497(P2021-9497A)

【公開日】令和 3 年 1 月 28 日(2021.1.28)

【年通号数】公開・登録公報 2021-004

【出願番号】特願 2019-122198(P2019-122198)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12(2006.01)

B 4 1 J 3/36(2006.01)

B 4 1 J 29/38(2006.01)

10

【F I】

G 0 6 F 3/12 3 4 2

B 4 1 J 3/36 T

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 3 7 8

G 0 6 F 3/12 3 3 2

G 0 6 F 3/12 3 3 4

G 0 6 F 3/12 3 8 5

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 24 日(2022.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

30

下側テープのテープ厚み方向に重ねて貼り合わされる上側テープにオブジェクトを印刷する印刷制御を実行可能な印刷制御装置において、
前記オブジェクトを囲むオブジェクト領域における第 1 方向の長さ、第 1 方向と直交する第 2 方向の長さを特定する特定手段と、
前記上側テープの幅方向の長さである上側テープ幅を取得する取得手段と、
前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのうち、前記上側テープ幅以下となる長さの方向が幅方向に前記オブジェクトの配置方向を設定する設定手段と、
前記配置方向に基づき、前記オブジェクトに関する前記印刷制御を行う印刷制御手段と、
を備える印刷制御装置。

【請求項 2】

40

前記下側テープの外径を示す下側ラベル画像と、前記下側テープに印刷する下側イメージ画像と、前記オブジェクトを含む上側イメージ画像と、を編集可能に、表示部に重畳させて表示させる表示制御手段を、さらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷制御装置。

【請求項 3】

前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのいずれも前記上側テープ幅を超える長さの場合に、異なるテープ幅のテープを前記上側テープとすべき旨の報知を行う報知制御手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の印刷制御装置。

【請求項 4】

前記報知制御手段は、前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのいずれかが前記上

50

側テープ幅以下の長さであるテープ幅のテープであって、前記印刷制御が行われた前記上側テープの前記上側テープ幅に基づく使用情報が記憶手段に記憶されるテープを示すことを特徴とする請求項 3 に記載の印刷制御装置。

【請求項 5】

前記設定手段は、前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのどちらも、前記上側テープ幅以下となる場合は、前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのうち長いほうを幅方向で前記オブジェクトの配置方向を設定することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 6】

前記取得手段は、前記下側テープの幅方向の長さである下側テープ幅を取得し、前記設定手段は、前記下側テープのテープ幅より上側テープのテープ幅が大きい場合に、オブジェクトを 90 度回転させて配置する請求項 1 から 5 のいずれかに記載の印刷制御装置。

10

【請求項 7】

前記上側テープは、前記オブジェクトが印刷される、透明または半透明な基材を含むことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 8】

前記上側テープは、前記オブジェクトが印刷される、不透明な基材を含むことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 9】

下側テープのテープ厚み方向に重ねて貼り合わされる上側テープにオブジェクトを印刷する印刷制御を実行させる印刷制御プログラムにおいて、前記オブジェクトを囲むオブジェクト領域における第 1 方向の長さと、第 1 方向と直交する第 2 方向の長さとを特定する特定処理、前記上側テープの幅方向の長さである上側テープ幅を取得する取得処理、前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのうち、前記上側テープ幅以下となる長さの方向が幅方向に前記オブジェクトの配置方向を設定する設定処理、前記配置方向に基づき、前記オブジェクトに関する前記印刷制御を行う印刷制御処理を、コンピュータに実行させる印刷制御プログラム。

20

【手続補正 2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本明細書によって開示される技術は、下側テープのテープ厚み方向に重ねて貼り合わされる上側テープにオブジェクトを印刷する印刷制御を実行可能な印刷制御装置において、前記オブジェクトを囲むオブジェクト領域における第 1 方向の長さと、第 1 方向と直交する第 2 方向の長さとを特定する特定手段と、前記上側テープの幅方向の長さである上側テープ幅を取得する取得手段と、前記第 1 方向の長さおよび前記第 2 方向の長さのうち、前記上側テープ幅以下となる長さの方向が幅方向に前記オブジェクトの配置方向を設定する設定手段と、前記配置方向に基づき、前記オブジェクトに関する前記印刷制御を行う印刷制御手段と、を備える。

40

また、本発明の第一態様に係る印刷制御装置は、下側テープに貼り合わされる上側テープにオブジェクトを印刷する印刷制御を実行可能な印刷制御装置において、1 以上のオブジェクトからなるイメージを示すイメージ情報を編集する編集手段と、編集手段によって編集されたイメージ情報が示すイメージを囲む矩形であるイメージ領域における下側テープの長手方向の長さであるイメージ領域長さと、イメージ領域における下側テープの幅方向の長さであるイメージ領域幅とを取得する第一取得手段と、下側テープの長手方向の長さである下側テープ長さと、下側テープの幅方向の長さである下側テープ幅とを取得する第

50

二取得手段と、編集手段によって編集されたイメージ情報が示すイメージを構成する 1 以上のオブジェクトのうち一部または全部のオブジェクトである印刷オブジェクトを指定する指定手段と、指定手段によって指定された印刷オブジェクトを囲む矩形であるオブジェクト領域における下側テーブルの長手方向の長さであるオブジェクト領域長さと、オブジェクト領域における下側テーブルの幅方向の長さであるオブジェクト領域幅とを取得する第三取得手段と、上側テーブルの幅方向の長さである上側テーブル幅を取得する第四取得手段と、前提条件が満たされ、且つ第一条件が満たされた場合、下側テーブルに配置された印刷オブジェクトに対して上側テーブルが配置される配置方向を、上側テーブルの長手方向を下側テーブルの長手方向と一致させた平行配置に設定する第一設定手段と、前提条件が満たされ、且つ第二条件が満たされた場合、配置方向を、上側テーブルの長手方向を下側テーブルの幅方向と一致させた直交配置に設定する第二設定手段と、前提条件が満たされ、且つ第三条件が満たされた場合、配置方向を平行配置に設定する第三設定手段と、前提条件が満たされ、且つ第四条件が満たされた場合、配置方向を直交配置に設定する第四設定手段と、前提条件が満たされた場合において、少なくとも第一条件、第二条件、第三条件、および第四条件のいずれも満たされなかった場合、エラー報知を行う報知制御手段と、第一設定手段、第二設定手段、第三設定手段、および第四設定手段のいずれかによって設定された配置方向に基づき、印刷制御を行う印刷制御手段とを備え、前提条件は、イメージ領域長さ 下側テーブル長さ、且つイメージ領域幅 下側テーブル幅であることを含み、第一条件は、オブジェクト領域幅 < 上側テーブル幅 < オブジェクト領域長さであることを含み、第二条件は、オブジェクト領域幅 オブジェクト領域長さ 上側テーブル幅であることを含み、第三条件は、オブジェクト領域長さ < オブジェクト領域幅 上側テーブル幅であることを含み、第四条件は、オブジェクト領域長さ 上側テーブル幅 < オブジェクト領域幅であることを含むことを特徴とする。

10

20

30

40

50